

# シルバー 世たがや

2015.1 140号

新年号



▲羽根木公園 梅林  
(撮影：落合泰造)

- ◆夜間には 心の灯 足元へ
- ◆安全は 自分自身が 責任者
- ◆安全は 自ら守り 築くもの

——平成 26 年度「安全標語」入選作品

## ★ 目 次 ★

- 2P……2015年 年頭のご挨拶 竹内 弘会長・保坂 展人名誉会長
- 3P……笑いと親しみに溢れた「就業感謝のつどい」
- 4P……第36回「いきいきせたがや文化祭」開催／平成26年度「班長研修会」開催／他シルバー人材センターと研修交流
- 5P……あなたの仕事場拝見『芦花ホームの配食サービス』／ご協力ありがとう【会員意識調査分析結果】
- 6P……安全委員会からのお知らせ／安全標語大募集／夏季安全パトロール報告／シルバー傷害保険対象・事故一覧(8月～)／家事援助・女性活動部会の研修・交流
- 7P……会員のページ
- 8P……事務局便り(事業実績・さわやか相談・会員手帳販売・「支えあいサービス」参加募集・第3次中期5ヵ年計画案意見募集)／同好会ガイド



# 2015年 謹賀新年

## 年頭に当たって

公益社団法人  
世田谷区シルバー人材センター

会長 竹内 弘



皆様、お健やかに新しい年を迎えられたこととお慶びを申し上げます。

世田谷区シルバー人材センターは、いまや三千百数十名の会員を擁する大所帯となりました。ここに集われる会員の皆様は、年齢にかかわらず区内のいたるところで就業活動はもとより、社会奉仕活動や文化活動にも積極的に参加をされ、活動する高齢者として地域社会活性化のリーダー的役割を果たしていただいていることに、改めて心からの敬意を表します。

さて、私どものセンターは、運営の基本目標を定め、これに基づいて年度計画等を策定し活動を展開しておりますが、今年は第三次中期五か年計画のスタートの年に当たります。

時代はめまぐるしく変わっております。長寿高齢化はますます進行し、今や65歳まではほとんどの方が現役世代で働ける時代となりました。シルバー人材センターもこうした時代の変化に対応した運営を図るべく計画の策定を行い、皆様にお諮りする予定であります。

会員の皆様、今年も「生きがい」「生涯現役」を目指して元気で互いに力を合わせて活動してまいりましょう。年頭に当たり御挨拶といたします。

公益社団法人  
世田谷区シルバー人材センター  
名誉会長  
世田谷区長 保坂展人



明けまして、おめでとうございます。

世田谷区シルバー人材センター会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様がこれまで培ってきた知識や経験などを活かし、地域での活動に日々、ご尽力をいただいていることに敬意を表させていただきます。

区では、超高齢社会が進む中で、いきいきと働き、住み慣れた地域で安心して生活することができる地域社会づくりに向け、様々な取り組みを進めております。本年も引き続き、区政への一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

新たな年を迎え、シルバー人材センターが、就業並びに社会奉仕活動などを通して、会員の皆様の生きがいづくりと健康づくりを目指し活動を進めていただくとともに、地域社会の発展を支えてくださるよう期待しております。

結びに、シルバー人材センターのさらなるご発展と会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

今年もよろしくお願ひします



事務局長	監事	理事	常務理事	副会長
青 山 善 一 樹	奥 明 谷 石 英 雄	水 松 野 照 久 前 南 美 代 橋 本 俊 夫 中 村 誠 清 宮 み 村 茂 万 藤 正 英 正 子 男子	志 衣 千 昭	竹 内 笠 俊 一 弘



## 笑と親しみに溢れた 就業感謝のつどい

11月18日午後 北沢タウンホール

11月18日「就業感謝のつどい」が開催され、竹内会長のご挨拶に続き、来賓の秋山副区長から、平成27年1月スタートする“支えあいサービス事業”を当センターが実施することや、「感謝のつどい」（就業の機会を提供くださる発注者様、働ける自らの健康への感謝）の主旨への賛同のご挨拶がありました。

長年ご協力いただいている発注者（有）トヨタアート様、都築幸恵様、松下正明様への感謝状贈呈に続いて、発注者代表として都築様から「二人の子供を抱えて仕事を続けてこられたのは、出産後からの当センターの家事援助サポートがあったればこそ」との感謝の辞をいただきました。



植木グループ代表の菅野和昌氏からは、植木グループの組織や受注した剪定に関する面白い実話、お客様に喜ばれて小遣いも得られ、健康が維持できるのは会員になったおかげという心情が披露されました。

筆耕グループ代表の石川信江さんからは「書道が好きで当センターに入会し、趣味で続けてきた芸術書道と仕事で要求される実務書道は、紙や使用する書体等が違ふと知り驚いた。自宅就業なので、大量の卒業証書等は墨が乾くまで広げる場所に苦労する」等の体験が語られました。



▲林家師匠の演ずる百面相

来賓の皆様をはじめ、多くの会員さんのご協力で、来場者総数260名（一般区民40名含む）という「就業感謝のつどい」が実現できました。皆様、ありがとうございます。

人気があった今年度の当センター写真ニュースパネル

秋山副区長



▼(株)トヨタアート様へ感謝状を進呈



### ◆アトラクション



▲かっぽれ



▲マジック



▲社交ダンス

アトラクションタイムでは、社交ダンス同好会のタンゴや、ユーモラスな踊りの「かっぽれ」、鎗木会員が会長の「世田谷マジッククラブ」皆様による種々のマジックが披露され、会場は大いに沸きました。

最後は、お囃子と共に登場した林家木久扇師匠。25年前から家事援助の当会員さんにお世話になっている話、喉頭癌が判明したときの体験談を振り出しに、入門した落語家‘三木助（3代目）’師匠との修行時代のやり取り等を、表情・声色・しぐさも豊かに面白おかしく語る講演は、笑の渦の連続でした。

治療後声を失った期間の心情や、人は誰でも1冊の本と思っている（学ぶべきものを持っている）等、人生論として心に沁みる面も多々ありました。



## 第36回いきいきせたがや文化祭開催



▲絵馬を指導する清水厳会員



11月5～6日、世田谷区民会館で、いきいきせたがや文化祭が開催され、当センターも高齢者クラブ、生涯大学と共に実行委員会メンバーとして活躍しました。

演劇部門では、華やかなフラダンスや愛らしい幼稚園児のダンスに混じって、当センター会員のカラオケ2組、舞踊の他に社交ダンス同好会によるタンゴが披露され、注目を浴びました。

作品展示会場では、当会員の作品として趣向を凝らした絵画や小物、編み物等の手芸品、ユニークな陶器の蛇、木彫り作品等が並び人気を集めていました。



舞台の裏方、進行係、受付、展示場の監視等や、体験コーナーで絵馬制作の指導員として、当会員さんが活躍していました。

## 平成26年度班長研修会開催

10月28日（三茶しゃれなあど）、30日（成城ホール）で班長研修会が開催され、出席者総数は95名でした。志村常務理事、竹内会長から、当センターの実績、シルバー人材センターの全国的傾向、介護保険制度の改正でシルバーのマンパワーが期待されている等の解説に続き、各班長による発表や意見交換が行われました。



「マンション名や表札がないため、広報紙配布に苦勞する」、「地域活動連絡会議の出席者を増やす方法はないか」、「ボランティア参加者を何とか増やしたい」、「各組・班の人数が増えているので、副組長・副班長をにおいてはどうか」等の発言がありました。

それらに対し、「マンション名等の明記を徹底させる（事務局）。地域組織を大編成した理由は3,000人以上の会員を事務局で掌握するのは困難なため、各地域で工夫して組織の充実強化をしていただきたい。副組長・副班長の件は本部で検討してみる」等の総評がありました（写真は成城ホール）。

## 他シルバー人材センターと研修交流

10月21日～22日、理事4名、事務局職員1名が、横浜市シルバー人材センターと清水市シルバー人材センターを視察研修で訪問。会員数増や就業先拡大の試み、地域組織の活発化等、共通する問題について、意見交換を行いました。

横浜市は派遣事業も実施しているが、事務作業が増え、発注も減る傾向にある等、問題も多いとのことでした。



## あなたの仕事場 拝見 配食サービス：芦花ホーム



▼芦花ホーム

◀さあ、出発！

9月11日午後、区立特別養護老人ホーム「芦花ホーム」を訪ねました。当センターの男性会員4名が配食の仕事を担当していて、その中で最高齢という川村元一さんにお話を伺いました。

就業内容は、区に申し出があった近隣の高齢者のお宅に、夕食の弁当を週3回お届けするというものです。2人体制で、一日おきの就業。日曜、祝祭日、年末・年始を除く毎日を、4名で1日おきに就業するのは正直大変とのことです。

配食対象地域は、芦花ホーム周辺が主ですが、遠くは上祖師谷と成城の境の地域や給田等もあります。ホームから貸与される自転車に6～7食分を積んで行くのです

が、結構重量があるため自転車のバランスを取るのに苦労すること。安全には日頃から十分に注意していて事故はまだ一度もないそうです。

川村さんは今年81歳。日頃からウォーキングを日課として、毎朝1時間蘆花恒春園周辺を歩き、週に2～3日は2万歩から2万4千歩ほど歩いて足・腰を鍛え、就業に備えているとのこと。思わず頭が下がる思いでした。

一人一人のお弁当を丁寧に仕分けしてバッグに詰め、お客様に届ける配食の仕事は大変ですが、待っていて喜んでくれる人がいると思うとがんばれるのでしょうか。

(清宮)

### ご協力ありがとう 意識調査分析結果

皆様のご協力を得て、この秋行われた会員意識調査は、2,990通の回答が得られました。その分析結果の抜粋を報告します。(1問につき複数回答の形式が多かったため、合計が100%にはなりません)。

#### 1. 会員を続けている理由は？

多少の収入が期待できるから	64.0%
健康に良いから	56.4%
就業を通じ生きがいを感じて	48.7%

#### 2. 地域活動(ボランティア活動)へ参加意向

できそうなら都合を付け参加したい	63.8%
センター主催なら活動に参加したい	7.7%
ボランティア経験(有償・無償)あり	39.6%

#### 3. 当センターの活動情報入手手段は？

広報紙[シルバーせたがや]を通して	80.5%
知り合いの会員から聞いて	24.6%
総会に出席して	24.4%

#### 4. 情報機器の所有状況

携帯電話	73.4%	パソコン	48.5%
スマートフォン	9.5%	無し	13.0%

#### 5. インターネット情報入手意向

パソコンで当センターのホームページ	36.7%
携帯電話で当センターのホームページ	15.9%
入手したいと思わない	25.4%

#### 6. 会員交流に効果があるのは？

当センター企画イベントに参加・協力	35.6%
就業で知り合った仲間の集まりに参加	34.2%
組・班主催の花見・旅行・カラオケ等	24.6%
趣味を通じた同好会に入会	23.0%

#### 7. 関心・興味のある情報は？

健康・食生活・スポーツ・娯楽・生涯学習	44.7%
様々な就業場状況(喜び・悩み・楽しみ等)	36.9%
研修会案内、センターのイベント関連情報	32.2%
特技・趣味を持つ会員情報	24.7%
地域活動・ボランティア活動情報	21.1%

# 安全委員会からのお知らせ

安全標語大募集!

昨年度、比較的危険を伴う就業と思われる植木剪定で傷害保険対象事故はゼロでしたが、今年度はすでに3件の事故が発生し、重篤事故も含まれています。

日常生活のどんなシーンでも、「チョットした気の緩み」が事故を招くことは多いです。例えば、会館清掃における階段の踏み外しによる事故は、しごと財団の報告で上位にあります。昨年後半には激減した就業途上の自転車による事故も、増加傾向にあります。

この冬も寒波の影響で昨年同様の厳寒が予想されています。公園清掃、植木剪定、除草等屋外の就業、自転車を使用する配食等に就業の方はもとより、就業途上に自転車利用される方も、十分注意してください。

## 平成27年度の案全標語のテーマ

- 1 健康管理について
  - 2 経路途上の事故について
  - 3 ヒヤリ・ハットについて
  - 4 危険予知による「事故防止」について
- 挟み込み別紙要領を読み、ご応募ください

冬季安全パトロールは、早朝の門扉開閉、庭園管理、ポスター掲示作業等、真冬の時期に気を付けて就業していただきたい職種を選びました。



## 夏季安全パトロール報告

夏季安全パトロールは、安全委員会会員6名が1カ月間、屋外就業の自転車等駐輪場管理、公園内除草、公園内清掃作業等を重点的に行いました。

今夏デング熱が発生した代々木公園から近距離なので、この事件を考慮した安全パトロールを行い、猛暑の最中、就業者の健康を考慮し「塩飴」を配布しました。

「公立公園清掃の就業例では、園内に蛇、ハクビシン、

野ネズミ、ムカデ等が生息しているので、それらに注意している」、「駐輪場管理業務では、炎天下で2時間半の立ち仕事で非常に疲れるが、ガードレール等に腰かけると評判を落とすので気を付ける」、「暑さ防止にクールタイを着用している」等の話を伺いました。

蚊、蜂、毒蛾等の対策には携帯用の蚊取り線香を使用する、暑さ対策にはクールタイを活用等、様々な工夫をしながら就業するのが安全就業につながるのではと感じました。

## 平成26年度 シルバー傷害保険対象・事故一覧表（8～11月20日現在）

月日	性別	年齢	発生区分	就業内容	事故発生状況	傷害内容	入・退院日数
8/6	男	74	就業途上	マンション清掃	自転車で就業現場へ向う途中、信号確認を怠り、発車した車と接触し転倒	臀部打撲挫傷	通院1
8/24	女	72	就業途上	公共施設清掃	自転車で就業現場へ向う途中、前方に飛び出してきた自転車で急ブレーキをかけたときバランスを崩し転倒	下肢打撲挫傷	通院10
9/14	男	66	就業中	除草作業	木の下を除草中、首の後ろに違和感を感じ、その後、上半身に発疹が出た	上半身虫刺され	通院3
10/11	男	70	就業中	植木剪定	7mの椎の木の高さ5m位置にある横枝との分岐部分に足をかけ剪定をしようとした際、横枝が折れ枝とともに転落	頸椎骨折(重篤)	入院中

## ◆家事援助・女性活動部会が、旧芝離宮恩賜庭園で交流・研修（10月18日）

介護保険の改正で、要介護度が低い方の日常生活支援者としてシルバー会員の協力が期待されているということで、家事援助グループが、介護問題の研修と交流を兼ねて、旧芝離宮恩賜庭園散策会を実施しました。

1日中あいにくの雨模様でしたが、31名が参加し、ガイド資格を持つ斎藤齊用賀組長の案内で、広い庭園を楽しみました。





## 仕事が楽しくなった

経堂組 天野 孝俊

現役を引退後、当センターに入会して10年が過ぎました。主に自転車等駐車場管理の仕事に就業してきました。



最初は右も左もわからず悪戦苦闘の毎日でしたが、よき先輩たちの指導もあり、作業も順調にできるようになって、お客様とのコミュニケーションも取れるようになりました。4回ルールにより、5年目に、収容台数2800台という巨大な別の自転車等駐車場に就業することになりましたが、以前の経験でスムーズに仕事ことができました。

お客様に気持ち良く利用して頂くことをモットーに、「おはようございます」、「行ってらっしゃい」、「お帰りなさい」の声を掛けると、お客様の方からも「ご苦労さま」、「いつも有難う」の聲が返って来るようになり、ほっとしました。

作業は厳しいけれど、緊張から解放された気分で、毎日の仕事が楽しくなり、この仕事をして良かったなあ実感しています。

多くの人たちと触れ合うこともできて貴重な経験になりました。これからも健康に留意して、ボランティア活動等も積極的に参加して地域社会に貢献出来ればと思っています。

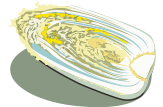
## 時代考証という余業

成城組 北原 進

長らく江戸時代史の研究に関わってきた縁で、60代に入った頃からテレビや映画の時代・風俗の考証を依頼されることが多くなりました。このような仕事は、江戸時代の記憶が人々に残っていた明治・大正期には必要がなかったのですが、昭和初期の白黒映画の時代から、三田村鳶魚（みたむらえんぎよ）等の考証の大家が活躍されるようになりました。

現代では殺陣は勿論、医業・髪型・言葉遣い等、多くの専門家が束になって考証に関わっています。

江戸の八百屋の店先に白菜が並んでいたり（栽培されだしたのは明治30年代）、織田信長が天守閣



で、まだ発明されていない遠眼鏡を覗いていたり、「目からウロコが落ちた」等と新約聖書の言葉を江戸っ子が言ったり…。

考証担当者は昔のことを全て知っている訳ではありません。その道に詳しい人に「間違いだらけ、こんなことも知らないのか」と叱られないよう、ビクビクしながら、台本をめくっています。

放送・放映後しばらく電話などなければ、ようやくホッとできますが、「最近のドラマは考証がない」と後日、まとめて批判をいただくこともあります。多くの人に喜んでもらえるからと自らを慰めながら、この余業に携わっている昨今です。

## 今も現役ラグラーです

経堂組 竹内 弘

ナイストライ!! あの爽快感が忘れられずに昨年も地球の裏側のアルゼンチンに出かけました。

あと2か月で84歳の誕生日が来るというのにラグビーの醍醐味が忘れられず、世界シニアラグビー大会に参加しました。

この大会は2年に1回世界の数十か国から往年のラグーマン数千人が集まる「高齢者スポーツの祭典」です。

後期高齢者となってからは、「夢と希望は、年齢相応・分相応に…」と決めています。まず健康、そして社会に積極的に参加することにより「孤独にならない」ことを心がけて、当センターの多くの仲間助けられながら日々を送っていますが、その一つがラグビーです。

「アルゼンチン」は遠い国で、片道30数時間かかりました。かの国と日本との大きな違いは、街に若者が溢れていることと、為替レートがわずかな滞在中に何度も変わったことでした。



## ★会費納入のお願い★

平成25年度及び26年度の会費（年1,000円）が未納の方は早急に宮坂本部または烏山支部へお納めください。



# 事務局 だより



## 配分金振込日予定

配分金振込みは支払日に指定口座へ入金されますが、給与振込みと違い、全ての口座へ午前中に入金されるわけではありません。ご了承ください。

- ・12月分…1月16日(金)
- ・1月分…2月16日(月)
- ・2月分…3月13日(金)
- ・3月分…4月14日(火)

## 就業についてのご相談

- ◆ 理事による「さわやか相談窓口」は毎月第2月曜日に行われます。  
※(祭日と重なっている場合は翌日)

### 1月～3月

- ・1/13(火) ・2/9(月) ・3/9(月)
- ・開設時間：10～12時 13～15時  
(お一人の相談時間は30分以内です)
- ・場 所：宮坂本部

- ◆ 事務局窓口では、窓口開設中はいつでも相談できます。

## 平成26年度事業報告

平成26年度4月～10月までの事業実績  
(対前年度同月比)

1. 会員数 3,140人 (33人増)
2. 受注件数 13,681件 (6件増)
3. 契約金額 7億4,203万円余 (333万円余減)
4. 就業率 72.9%

会員数は、平成22年度からの微増傾向は続いてい受注件数は、適正就業に関連し高額企業契約件数が減り、家庭の仕事が増え、受注件数は微増である。契約金額は、公共が微増で民間のマイナス傾向が続く、合計で対前年度比0.4%減額となっており、新たな契約受注に向け就業開拓の重要性が高まっている。

## 表紙の写真解説



世田谷区代田4-32にある羽根木公園は約8ヘクタールあり、その南側斜面に約700本の梅の木が植えられ、都内屈指の観梅の名所となっています。毎年2月の見頃には、地元の実行委員会によって様々な催しの「世田谷梅まつり」が開催され、多くの方で賑わっています。その中に植木・園芸市もあり、梅にちなんだ食べ物なども販売されます。

## ★介護予防・日常生活支援総合事業 「支えあいサービス」の仕事への参加を

当センターでは、平成27年1月から世田谷区の肝いり事業である上記の「支えあいサービス」を実施します。挟み込んだ事業概要をご覧ください、ボランティア精神の入ったこの仕事をしてみたいと思う会員の皆様を募集します。

## ★第3次中期5か年計画(案)について 会員意見の募集

平成27年度～31年度5年間の当センター第3次中期5か年計画(案)への会員意見を募集します。このたび、全会員に配付した概要版について、ご意見を下記にお寄せください。

- ・事務局のファックス **3426-9506** または
- ・メール：[setagaya@sjc.ne.jp](mailto:setagaya@sjc.ne.jp) に送付してください。

## 会員手帳 を販売しています



2015年は銀色

会員の心得、センター就業の仕組み、傷害保険のあらまし、万一就業先で事故にあったとき、問い合わせ先、かかりつけの病院名などを記入する欄もあります。また、健康チェックや体験等記録欄もあります。月ごと、日ごとの記帳ができ、別冊アドレスブックが添えられています。会員特別販売価格200円(定価330円)、部数に限りがありますので、お早めに。宮坂本部、烏山支部でお求めください。

## 会員募集

### ◆シルバーボウリング同好会

- ・場所 オークラボウル
- ・毎月第3金曜日 午後4:30～活動。
- ★連絡先 鈴木尊康 ☎090-2175-4615

### ◆囲碁同好会

- ・囲碁の好きな方、実力無関係です。
- ・場所 宮坂区民センター 2階 和室
- ・毎月 第2火曜日と第4土曜日  
午後1時～5時
- ★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

### ◆植物研究同好会

- ・草花・低木の手入れ管理、実習など。
- ★連絡先 前澤一福 ☎090-7417-7420

## 世田谷区シルバー人材センターの楽しい広場 みんな集まれー!

新しい笑顔に出会いませんか

### ◆ゴルフ同好会「けやき会」

- ・年4回「富士笠間ゴルフ倶楽部」コンペを開催。
- ★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

### ◆カラオケ同好会

- ★連絡先 ・(烏山) 林 ☎3300-1776
- ・(松陰神社) 辻谷 ☎3303-4212
- ・(船橋) 佐藤 ☎3483-0203

### ◆ボランティアグループ「青年隊」

- 「多摩川河川敷清掃活動」「東京マラソン」などに参加
- ★連絡先 田村進 ☎090-7856-3519

### ◆社交ダンス同好会

- 「就業感謝のつどい」に出演
- ・場所：宮坂区民センター 3階 中会議室
- ・毎週月曜日 午後6時～8時30分
- ★連絡先 西村光代 ☎3420-1007